

## ワークライフバランス

※令和6年度の実績については全庁での集計結果です。

### ■年次休暇取得日数

平均14日6時間(令和6年度)

### ■育児休業取得率

男性62.4%、女性114.0%  
(令和6年度)

### ■主な休暇制度

- 年次休暇  
(年間20日、採用時は15日。)  
1時間単位で取得可能。
- 病気休暇
- 特別休暇(夏期、結婚、出産等)

### ■年間休日

120日以上

### ■フレックスタイム制度

公務の運営に支障がないと認める範囲内で、  
単位期間において1週間当たり38時間45分  
となるように勤務時間を割り振る制度です。

### ■所定外労働時間

月平均12.9時間(令和6年度)

### ■在宅勤務及び

サテライトオフィスの活用

## 人事制度

### ■配属・異動

#### 1. 異動ローテーション

原則4年程度で異動します。新規採用職員については、幅広い視野を身につける目的から、本庁と出先機関をそれぞれ2年程度経験します。(合格した試験区分や職種によって異動年限は若干異なります。)

#### 2. やる気と能力を生かす人事

職員の主体的なキャリア形成を支援するため、職員自らが希望する部署や業務へチャレンジすることができるキャリアクリエイト制度を実施しています。

### ■勤務条件

#### 1. 給与 ※初任給は、経歴その他に応じて一定の基準により決定されます。

試験区分	技術(大学卒程度)	技術(社会人等)
初任給	月額268,500円程度 令和7年4月1日現在で年齢が22歳、 大学卒業後の場合。 地域手当含む。	月額304,600円程度 令和7年4月1日現在で年齢が30歳、 大学卒業後民間企業等における 職務経験年数が8年の場合。地域手当含む。

#### 2. 勤務時間

原則、9:00～17:30(休憩:12:15～13:00)。15分から30分程度の時差出勤があります。休日は、土曜日、日曜日、祝日、年末年始。ただし、これらの条件は勤務場所により異なる場合があります。

## 試験概要

※年度により、試験内容が変更になる場合があります。詳しくはホームページをご確認ください。

**競争試験** 対象職種……環境職(水産分野を含む)、農学職、農業工学職、林学職  
試験内容……【第1次試験】SPI3、個別面接  
【第2次試験】専門試験(記述式)、個別面接

**選考試験** 対象職種……獣医師職  
試験内容……教養考査(SPI3)、個別面接



詳しい試験内容や  
採用情報等は  
こちら  
※職場風景を動画  
で公開中!



# 環境農林水産部について

「豊かな環境と安全安心な食を育む持続可能な社会」の実現や、2050年のカーボンニュートラルの達成に向けた取組を進めるとともに、大都市（大消費地）の強みを生かした活力ある農林水産業の実現をめざし、様々な取組を行っています。

## 暮らしやすい環境・エネルギー先進都市の構築

豊かで快適な大気・水質が保全され、府民が暮らしやすく、かつ事業活動が行いやすい持続可能な脱炭素社会をめざします。



## 活力ある農林水産業の振興

大都市（大消費地）の強みを生かした、活力ある農林水産業の実現をめざします。



## みどり豊かで安全・安心な大阪の実現

森林環境税を活用した集水域における流域治水対策及び森林管理施設の安全対策、都市緑化や山のおもてなし、農業用水利施設の防災対策や盛土規制法の運用など、ソフト・ハード両面から災害対応力の強化に向けた取組を推進します。



## 人と動物が共生する社会の実現

動物愛護と適正飼養の推進、家畜防疫・家畜衛生対策、畜産振興など、すべてのいのちが共生する社会の構築をめざします。



## 職種概要

### 環境職

（水産分野を含む）

脱炭素社会・循環型社会の構築や豊かな大阪湾と良好な環境の保全、そして水産業の振興と漁業調整に取り組んでいます。

### 農学職

めざすべき「農業の姿」に向けた農政の企画立案と現場での普及指導活動を行います。

### 農業工学職

農業・農空間を守り育てるための農地や水路、ため池等の施設整備を行います。

### 林学職

森林の保全や木材利用の促進、緑化、生物多様性の確保などに取り組んでいます。

### 獣医師職

人と動物の命を守り、安全・安心を届けることに取り組んでいます。

## 主な配属先

（本庁と出先機関等）

### 本庁：咲洲庁舎

大阪市住之江区南港北1-14-16

#### 本庁所属一覧

- ・環境農林水産総務課
- ・脱炭素・エネルギー政策課
- ・みどり推進室
- ・循環型社会推進室
- ・環境管理室
- ・農政室
- ・流通対策室
- ・水産課
- ・動物愛護畜産課

### 本庁：大手前庁舎

大阪府中央区大手前2丁目

### 泉州農と緑の総合事務所

岸和田市野田町3-13-2

### 家畜保健衛生所

泉佐野市りんくう往来北1-59

### 北部農と緑の総合事務所

茨木市中穂積1-3-43

### 大阪府中央卸売市場

茨木市宮島1-1-1

### 中部農と緑の総合事務所

八尾市荘内町2-1-36

### 動物愛護管理センター

羽曳野市尺度53-4

### 大阪府立環境農林水産総合研究所

羽曳野市尺度442

※地方独立行政法人  
※派遣職員として配属される可能性があります

### 南河内農と緑の総合事務所

富田林市寿町2-6-1

## 目次

- 01 目次、環境農林水産部の紹介
- 02 職種概要、主な配属先
- 03 環境職（水産分野を含む）の業務概要、職員インタビュー、よくある質問
- 05 農学職の業務概要、職員インタビュー、よくある質問
- 06 農業工学職の業務概要、職員インタビュー、よくある質問
- 07 林学職の業務概要、職員インタビュー、よくある質問
- 08 獣医師職の業務概要、職員インタビュー、よくある質問
- 09 若手職員へのQ&A
- 10 主な子育て支援制度、先輩職員インタビュー
- 11 ワークライフバランス、人事制度、試験概要



大阪産

# 環境職(水産分野を含む)

環境職の仕事  
豊かな環境の保全・創造に関する施策の立案・実施

## 執務室での仕事

主な配属先

脱炭素・エネルギー政策課、循環型社会推進室、環境管理室、水産課 など

- 法・条例に基づき提出された届出・申請の審査
- 府民・事業者からの相談対応
- 新規施策・事業の企画立案、予算・議会対応
- 行政計画(環境総合計画、地球温暖化対策実行計画、循環型社会推進計画、豊かな海づくりプランなど)の立案と進捗管理 など

現場経験により環境問題の現状を直接把握することができます。また、気候変動などグローバルな課題についても国や市町村と連携し、施策を推進しています。多様化する環境問題に対して、自ら施策を立案し、実行することができるので、やりがいがあります。

## 現場での仕事

主な配属先

循環型社会推進室、環境管理室、水産課、泉州農と緑の総合事務所 環境指導課 など

- 建築物解体時における石綿飛散防止のための立入検査
- 産業廃棄物の不法投棄や不適正処理事案の監視や指導
- 届出・申請された施設の状況確認のための立入検査
- 工場や事業場からの排ガス・排水の採取と分析
- 漁協・漁業者の指導、漁船の検査、漁業取締 など

## 職員インタビュー



脱炭素・エネルギー政策課 奥本

### Career Summary 経歴

- R02.04 環境管理室
- R04.04 健康医療部 生活衛生室
- R06.04 脱炭素・エネルギー政策課

環境の分野から社会に貢献する  
My Mission

### 現在の仕事内容とやりがい

2050年のカーボンニュートラル実現に向けて、事業者の脱炭素化を促進する事業を主に担当しています。気候変動という世界的な課題に、行政の立場から関わっていることにやりがいを感じています。

### 環境職を志望した理由

学生時代は化学を専攻しており、化学を学ぶなかで環境分野にも興味を持ち始め、環境に関わる仕事がしたいと考えていたところ、「環境職」という他自治体にはない職種を見つけ、こころを志望しました。

### ある1日の流れ

- 9:00 出勤、メール確認
- 10:00 民間事業者と脱炭素経営に関する意見交換
- 11:00 条例に基づく実績報告書の審査
- 12:15 昼休み
- 13:00 ワーキンググループの開催に向けた資料作成
- 17:00 J-クレジット事業の進捗に関する打合せ
- 17:30 退勤



環境管理室 事業所指導課 池田

### Career Summary 経歴

- H18.04 環境管理室
- H22.04 循環型社会推進室
- H24.04 泉州農と緑の総合事務所
- H27.04 環境農林水産総務課
- H30.04 エネルギー政策課
- H31.04 環境管理室
- R05.04 循環型社会推進室
- R06.04 環境管理室

My Mission  
府民の健康と笑顔を守ること

### 最も印象に残っている業務

大気規制の条例改正業務に携わりました。25年ぶりの大改正でしたが、事業者や市町村と調整を行い、無事改正することができました。今後の大阪の大気環境を守るためにも、大きな達成感のある仕事でした。

### 仕事で心掛けていること

AI やロボットにはできない仕事をするよう心掛けています。例えば相手の考えや事情を踏まえ濃淡をつけて規制指導業務を行うなど、自分しかできない仕事のやり方を日々模索しています。

### ある1日の流れ

- 9:30 出勤、メール確認
- 10:00 府立研究所との石綿分析に係る打合せ
- 12:15 昼休み
- 13:00 市町村向け技術研修会での講演
- 16:00 翌日の現場パトロールに係る打合せ
- 18:00 退勤



## 職員インタビュー



水産課 井上

### Career Summary 経歴

- H28.04 水産課
- H30.04 流通対策室
- R02.04 水産課

My Mission  
大阪の水産業を未来へ繋ぐ

### 現在の仕事内容とやりがい

漁業許可や漁船登録などの許認可の業務、漁業者が利用するセリ場や漁船の修理施設などの整備への補助金交付の業務を担当しています。行政の立場で、漁業者の役に立つ仕事に関われることにやりがいを感じています。

### 環境職(水産分野)を志望した理由

他府県で水産行政に携わっている大学の同級生が多く、公務員の仕事に関心がありました。民間企業を経て、自身が学んだ知識を生かして、大都市近郊で特色ある大阪の水産業を発展させたいと思い、受験を決めました。

### ある1日の流れ

- 9:00 出勤、メール確認
- 10:00 国の補助事業の申請書の作成
- 12:15 昼休み
- 13:00 漁業許可や漁船登録の申請の審査
- 16:00 漁港において漁船の検査(エンジンの適正検査等)
- 17:30 退勤



水産課 新瀬

### Career Summary 経歴

- H17.04 水産課
- H19.04 海区漁業調整委員会事務局
- H23.04 環境農林水産総務課
- H26.04 水産課
- R02.04 流通対策室
- R03.04 水産課

My Mission  
海・川・さかなのエキスパート

### 最も印象に残っている業務

漁港の集客施設に国の補助金を交付してもらうため、府と町と漁協が集まり意見を出し合って作った申請書が採択されたときは、うれしかったです。その施設がにぎわっているかどうか、近くを通るとつい見てしまいます。

### 仕事で心掛けていること

私たちの話すことは「大阪府の公式見解」だと受け取られますので、過去の経緯や類似の事例も調べて正確な発言をするよう心掛けています。先輩から教わった金言は「記憶より記録」です。

### ある1日の流れ

- 9:00 出勤、案文等の確認
- 11:00 漁港にてイベント実施会場の下見
- 12:15 昼休み
- 13:00 庁内他課と海づくりに関する事業連携の打合せ
- 14:00 来週の会議で使う資料案について打合せ
- 16:00 事業者とのWEB会議出席
- 17:30 退勤



## よくある質問

Q 環境関係の法律に詳しくないのですが、大丈夫ですか？

A 業務をやりながら法律を学んでいくことになるので問題ありません。

Q 必要な資格はありますか？

A 特に必要な資格はありません。

Q 現場には週に何回行きますか？

A 現場がある所属では、週に2~3日の頻度で現場に行くことがあります。なお、現場がない所属もあり、配属される所属によって異なります。

## よくある質問

Q 漁業のことはあまり詳しくありませんが大丈夫でしょうか？

A 先輩職員との仕事を通して学べますので、知識がなくても大丈夫です。

Q 調査・研究はできますか？

A 調査・研究は大阪府立環境農林水産総合研究所が実施しますので、直接はできません。ただし、調査・研究の大元である施策や方針を考えるのは大阪府職員の仕事です。

Q 泳げなくても問題ないでしょうか？

A 調査船「はやなみ」や漁船に乗ることはありますが、ライフジャケットを着用しますので泳げなくても大丈夫です！

# 農学職

農学職の仕事  
農政の企画立案と現場での普及指導活動

日頃から農業者と直接接している普及指導員の強みを生かし、個々の農業者や地域農業の状況を良く知る立場で、市町村を始めとする多くの方々と連携・調整、農業経営や地域農業の活性化に貢献できることが魅力です。

本庁での仕事 主な配属先 農政室、流通対策室 など

- 魅力ある大阪農業の実現に向けた施策の企画立案
- 大阪の特産農産物の病虫害発生予測と情報提供
- 施策の具体化に向けた国や関係機関等との連絡調整
- 予算、議会対応 など
- 大阪産(もん)の魅力を知ってもらうための情報発信

出先での仕事 主な配属先 各農と緑の総合事務所 農の普及課 など

- 農業者と直接接して農業に関する情報の提供や技術・知識の普及
- 経営意欲の高い農業者の経営改善支援
- 市町村等の関係機関と連携した新規就農者の確保・育成
- 地域農業や大阪産(もん)の魅力を発信するイベント等の実施 など



# 農業工学職

農業工学職の仕事  
農空間の保全・活用施策の立案・実施、農地・農業用施設の整備

農家をはじめ地域の方々とともに、その大切な財産を健全でより良いものに整備しています。地域の方々と対話しながら協力して整備を進め、完了した際には共に喜びを分かち合うことがやりがいです。

本庁での仕事 主な配属先 農政室 など

- 農空間の保全・活用に関する施策の立案
- 農地や水路、ため池等の農空間整備事業の実施
- 事業計画の審査などの事業実施のための関係手続き
- 土地改良区の指導
- 予算、議会対応 など

出先での仕事 主な配属先 各農と緑の総合事務所 耕地課 など

- 農空間整備事業の企画・立案
- 市町村、農業団体等への補助金交付
- 農地や水路、ため池等の農空間整備事業の実施
- ため池管理の適正化支援、指導 など
- 事業に関する管内市町村や農業団体との協議・調整



## 職員インタビュー



北部農と緑の総合事務所 農の普及課 嶋本

### Career Summary (経歴)

- R05.04 農政室
- R07.04 北部農と緑の総合事務所

技術や情報提供による担い手育成  
My Mission

### 現在の仕事内容とやりがい

農の普及課は農業者との距離が近く、悩みや成功事例を直接聞くことができます。微力ながらも、そうした現場の情報を他の農業者にも共有し、地域に良い連鎖を生み出せることがやりがいです。

### 農学職を志望した理由

前職(食品メーカー)で国産食品の少なさに不安を抱き、農業に興味を持ちました。その中で行政機関をめざした理由は、自社のノウハウだけでなく企業連携でより良いものを生み出しやすい環境に魅力を感じたからです。

### ある1日の流れ



- 8:30 出勤、メール確認、事務手続き
- 12:15 昼休み
- 13:00 現場にて農業者への指導・助言
- 16:30 現場でいただいたご質問への回答等
- 17:00 退勤



農政室 推進課 山本

### Career Summary (経歴)

- H18.04 泉州農と緑の総合事務所
- H22.04 みどり・都市環境室
- H26.04 北部農と緑の総合事務所
- R02.04 中部農と緑の総合事務所
- R05.04 農政室

大阪農業の発展  
My Mission

### 最も印象に残っている業務

トマトの病害対策で農業者の栽培ハウスで試験を実施した際、府立研究所や、技術に詳しい大学、資材を販売しているメーカー等とも一緒に話し合いながら進めたことで、良い結果を出すことができ、今でも印象に残っています。

### 仕事で心掛けていること

小さな成果を大事にしています。目標が高く、今後の取組みを悩むこともあります。小さな成果の積み重ねが目標達成につながっていくと思いますので、小さな一歩でも意識して自分の中で評価していくよう心掛けています。

### ある1日の流れ

- 9:30 出勤、メール確認
- 10:00 鳥獣被害防止対策関係の補助金支出のための事務作業
- 12:15 昼休み
- 13:00 スマート農業の推進について関係機関と意見交換
- 16:30 農薬適正使用講習会の資料作成
- 18:00 退勤



## 職員インタビュー



北部農と緑の総合事務所 耕地課 清水

### Career Summary (経歴)

- R06.04 北部農と緑の総合事務所

農空間をまるごとささえる  
My Mission

### 現在の仕事内容とやりがい

老朽化した農業用水路の整備を行っています。発注から始まり、関係者との協議や現場の監督業務などを行います。無事完成したときは達成感がありますし、近隣の方から喜びの声を聞くとモチベーションにもなります。

### 農業工学職を志望した理由

元々農に関する仕事がしたいという想いがありました。大学で農業工学を学んでからは農業生産を支えるだけでなく、災害対策や環境保全など今の社会に求められる課題解決に関われるところに魅力を感じ、志望しました。

### ある1日の流れ



- 8:30 出勤、メール確認
- 10:00 現場にて工事の進捗の確認
- 12:15 昼休み
- 13:00 市町村や土地改良区からの提出書類の確認
- 15:00 若手職員による施工管理技術の検討会
- 16:00 農政室への提出書類作成
- 17:00 退勤



泉州農と緑の総合事務所 耕地課 日根

### Career Summary (経歴)

- H14.04 滝畑ダム管理事務所
- H15.04 泉州農と緑の総合事務所
- H21.04 農政室
- H22.04 政策企画部 地域主権課
- H24.04 泉州農と緑の総合事務所
- H26.04 茨木市派遣
- H28.04 農政室
- R03.04 河南町派遣
- R05.04 農政室
- R07.04 泉州農と緑の総合事務所

農業生産の向上と地域活性化  
My Mission

### 最も印象に残っている業務

新設の橋梁工事を担当した際、様々な課題がありましたが、上司等からアドバイスを受けながら、何度も業者と打合せをし無事に完成させることができました。その完成した姿を見たときはとても達成感がありました。

### 仕事で心掛けていること

机上で書類や図面と向き合うことも重要ですが、できる限り自分の目で実際の現場を確認するとともに、農家の方々と直接お話をすることを心掛けています。

### ある1日の流れ

- 9:15 出勤、書類の決裁、メール・スケジュール等の確認
- 10:00 大学・企業と新工法に係る打合せ
- 12:15 昼休み
- 13:00 現場に赴き予定工事の内容や安全対策等について担当職員と確認
- 16:00 ため池等を活用した流域治水に係る打合せ
- 17:45 退勤



### よくある質問

Q ベテラン農業者に指導できるのか不安です。

A 新しく農の普及課に配属されてから2年間を新任期として、集中的に研修を行うことで、普及指導活動に必要な技術やその方法を身に付けていただきます。また、その間、先輩職員がトレーナーとして、丁寧にサポートしてくれます。その後も、国や府の研修体系に基づき必要な研修を受講していただくとともに、働きながら業務に必要な知識を身につけることができるので安心してください。

Q 必要な資格はありますか？

A 農学職が配属される農の普及課では、公用車を運転して現場に出かけ、農業者と直接接して普及指導活動を行うことから、普通自動車(AT)の運転ができることが望ましいです。ただし、運転免許の有無による採用の有利・不利はありません。

### よくある質問

Q 土木職との違いはどんなところですか？

A 土木職では、道路や河川など大阪府が持つ施設を整備し、管理しています。一方、農業工学職では、農家や農業団体の持つ農地、ため池、水路などの施設を一旦お預かりして使いやすいよう整備し、お返しします。さらに農地や施設の将来にわたっての利用や保全についても地域の方々と共に考え、取り組んでいます。このため、農家や農業団体の方々と計画、施工から完了後に至るまで密接に関わっています。

Q 国家公務員にも農業工学職がありますが、仕事の内容に違いはありますか？

A 基本的な仕事の目的や内容は同じですが、現場に近い分より深く地域に関わることとなります。国の制度を活用して業務を進めることが多いので、国の農業工学職の方々とやりとりする機会が多いです。

# 林学職

林学職の仕事  
森林・自然環境施策の企画立案、保全対策等の推進

森林の防災対策や、林業の振興、木材利用の促進、森林開発の規制のほか、都市緑化の推進、生物多様性の保全、自然公園施設の整備・管理など、専門的な技術や知識を生かした幅広い仕事に携わります。自然災害から府民を守り、水源かん養などの様々な森林の恵みや貴重な自然環境を将来に引き継ぐことがやりがいです。

## 本庁での仕事

- 森林・林業施策、自然環境・都市緑化施策の企画立案、調整
- 企業、各種団体との連携、調整、支援
- 出先事務所との事業調整・進捗管理
- 予算、議会対応 など
- 国、他府県、市町村との連携、調整

## 出先での仕事

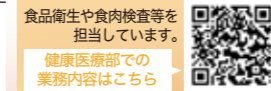
- 市町村との連携、調整
- 森林の開発、盛土等に対する許認可業務
- 山間部での治山工事等に関する調査測量、設計、施工、監理
- 林業技術の普及指導
- 自然公園施設の整備、管理
- 企業、各種団体との連携 など



# 獣医師職

獣医師職の仕事  
動物愛護・管理の普及啓発、狂犬病予防、家畜防疫、畜産振興、野生鳥獣に関すること

動物愛護管理センターや家畜保健衛生所での業務を通じて、地域社会に貢献できます。大動物にも、小動物にも両方携われる公務員は、自治体の中でも、大阪府環境農林水産部に配属された獣医師のみです。



## 本庁での仕事

- 新規施策・事業計画の企画、立案、進捗管理
- 動物愛護管理センター、家畜保健衛生所との事業調整
- 国、都道府県、市町村との連絡調整
- 予算、議会対応
- 法・条例に基づき提出された申請の審査
- 人とペットの災害対策
- OSAKA サステナブル畜産認証制度等の畜産振興
- 野生動物の保護管理、被害対策 など

## 出先での仕事

- 狂犬病予防対策や動物愛護の普及啓発
- 動物に関する相談、適正飼養等の指導
- 動物の収容、引取及び譲渡
- 動物取扱業の登録、監視、指導
- 家畜伝染病予防業務（検査・注射・消毒等）
- 家畜の飼養、衛生対策の指導
- 家畜疾病の発生予察、病性鑑定による疾病診断
- 畜産物のブランド化等の畜産振興に係る取組 など



## 職員インタビュー



泉州農と緑の総合事務所  
森林課 若松

### Career Summary

- R02.04 南河内農と緑の総合事務所
- R05.04 泉州農と緑の総合事務所

健全な森林を維持することにより、府民の方々の暮らしを守ること  
My Mission

### 現在の仕事内容とやりがい

事務所では治山工事の現場監督、森林の整備について担当しています。担当箇所については、地元調整から工事の現場監督まで行うことになり、苦労する点も多ありますが、完成した際にはやりがいを感じます。

### 林学職を志望した理由

自然環境に関わる仕事がしたいと考えており、大阪府の林学職であれば自然環境やみどりに広く関わることができるため、志望しました。

### ある1日の流れ

- 9:30 出勤、メール確認
- 10:00 治山工事現場にて施工業者と打合せ実施
- 12:15 昼休み
- 13:00 地元の方へ事業説明のため訪問
- 15:00 現場での打合せと地元説明の内容を整理
- 16:30 工事発注のための設計・積算
- 18:00 退勤



中部農と緑の総合事務所  
みどり環境課 高峰

### Career Summary

- H09.04 泉州農と緑の総合事務所 緑整備室
- H12.04 北部農と緑の総合事務所
- H15.04 北部農と緑の総合事務所
- H19.04 みどり・都市環境室
- H23.04 泉州農と緑の総合事務所
- H24.04 南河内農と緑の総合事務所
- H26.04 北部農と緑の総合事務所
- H29.04 みどり推進室
- R04.04 大阪都市計画局 計画推進室
- R05.04 中部農と緑の総合事務所

森とみどりを生かし府民の暮らしを支える  
My Mission

### 最も印象に残っている業務

大阪府民の森で指定管理者とともに園地の森林管理により創出された眺望のもと、夜間にイベントを開催したところ、1,000名以上の来園者があり、地域のにぎわいづくりに貢献できたことが今も印象に残っています。

### 仕事で心掛けていること

今の業務で何が求められているかを考え、そのために現場に赴き、現場の状況を確認しつつ、関係者の声や考えをしっかりと聞き取り、それらをふまえたうえで業務に対応していくことを心がけています。

### ある1日の流れ

- 9:00 出勤、業務スケジュール及びメール確認、書類の決裁処理
- 10:00 府民の森で指定管理者と園地の管理運営に関する現地調査・打合せ
- 12:15 帰庁、昼休み
- 14:00 特定外来生物クビアカツヤカミキリの防除に係る管内市との会議
- 16:30 課内業務の進捗に係る打合せ
- 17:30 退勤



## 職員インタビュー



家畜保健衛生所  
病性鑑定課 山野

家畜衛生の推進と畜産振興  
My Mission

### Career Summary

- R04.04 家畜保健衛生所

### 現在の仕事内容とやりがい

家畜の病気になる細菌検査業務を担当しています。細菌の分離培養や遺伝子検査などを通じて、生産者(畜産農家)と消費者(府民)の暮らしと食の安全を守る重要な仕事に関わっていることにやりがいを感じています。

### 獣医師職を志望した理由

地元の大阪で働きたいという思いがあり、学生の頃から興味があった大動物・産業動物に携わる仕事もできるという点に魅力を感じました。また、行政職員として様々な経験ができることにも惹かれました。

### ある1日の流れ

- 9:15 出勤、メール確認
- 10:00 細菌検査に使う培地や試薬の準備
- 11:00 生化学・遺伝子検査による菌種の同定
- 12:15 昼休み
- 13:00 病因究明のための家畜の病理解剖、検査材料の採材
- 16:15 検査材料からの細菌の分離培養
- 17:45 退勤



動物愛護管理センター 大槻

人と動物がともに幸せに暮らせるためのサポート  
My Mission

### Career Summary

- H16.04 松原食肉衛生検査所
- H18.04 富田林保健所
- H21.04 健康医療部 食の安全推進課
- H24.04 動物愛護畜産課
- H29.08 動物愛護管理センター
- R03.04 動物愛護畜産課
- R05.04 家畜保健衛生所
- R06.04 動物愛護管理センター

### 最も印象に残っている業務

動物愛護畜産課に所属していた頃、施設整備(動物愛護管理センター)に関わり、整備構想から設計、工事、予算などセンター立ち上げまで関わり、紆余曲折しながらも、その都度、様々な所属の方々の協力をいただきました。周りの人たちの温かさを実感した経験で、今でも心に残っています。

### 仕事で心掛けていること

大変なときこそ、笑顔を忘れず、周りとのコミュニケーションを心掛けていれば、大概のことは上手くいきます。挨拶は気持ちよく心掛けています。

### ある1日の流れ

- 9:00 出勤、メール確認
- 9:15 朝礼
- 10:00 所内打合せ
- 11:00 決裁文書処理
- 12:15 昼休み
- 13:00 メール確認
- 14:00 バックヤード巡回
- 15:00 多頭飼育対策事業関係者打合せ
- 17:30 退勤



## よくある質問

Q 森林や林業に関する学部でない、林学職員にはなれませんか？

A そんなことはありません。大阪府の林学職は、森林・林業以外に、都市緑化や生物多様性、自然環境の保全など、幅広い分野で活躍できます。必ずしもこれらの学部を卒業していなくても、入庁後、業務のいるは先輩が教えてくれますし、研修も実施しますので安心してください。

Q 土木職(造園)との違いはどんなところですか？

A 土木職(造園)では、都市公園や街路樹など大阪府が所有し管理する施設の整備、維持管理を行います。一方、林学職では、府民の森など一部大阪府所有地もありますが、大半が民有地で施策を実施していることが大きな違いです。そのため、整備に当たっては、森林所有者や関係団体の方々と意見交換や協議・調整を行いながら進めています。

## よくある質問

Q 獣医師の資格が生かせる仕事内容ですか？

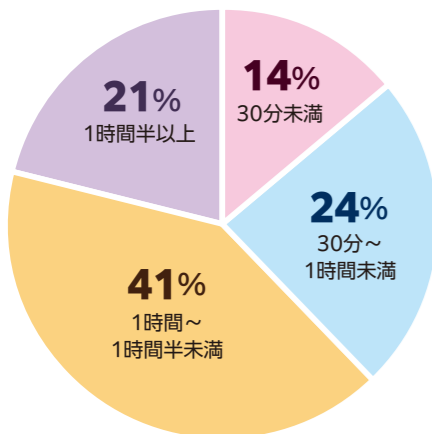
A 環境農林水産部では、家畜(牛や馬など)の検査や予防接種、収容した犬猫等の検査や治療など、獣医師資格が必要な仕事がたくさんあります。

Q 小動物臨床(動物病院)との違いはどんなところですか？

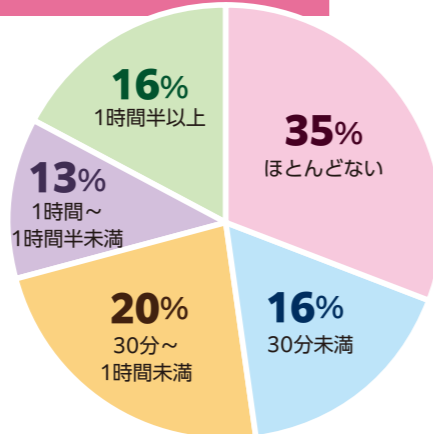
A 公務員の獣医師は、小動物臨床と似た仕事もありますが、仕事内容が多岐にわたっており、獣医師の仕事を幅広く経験することができます。

## 若手職員へのQ&A

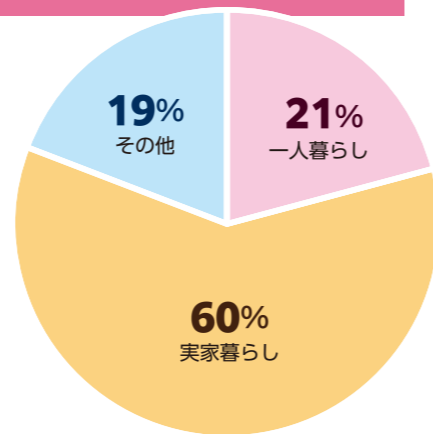
### Q 現在の通勤時間は？



### Q 1日の残業時間の平均は？



### Q 現在は一人暮らし？実家暮らし？



### Q 職場の雰囲気や先輩職員との関係性は？

- 職場は穏やかで、相談しやすい雰囲気です。先輩方は業務の進め方だけでなく、現場での対応のコツなども丁寧に教えてくださるので、安心して仕事に取り組んでいます。
- 歳の近い先輩職員が多く、質問や相談のしやすい雰囲気の職場です。知識や経験の豊富なベテラン職員の方々にもアドバイスを頂けるので、とても助けられています。
- 和気あいあいとしています。休憩中はおしゃべりを楽しみ、業務中はしっかり集中するというふうメリハリがついて居心地がよいです。

### Q 業務を行う上で嬉しかったことは？

- 府民の方から感謝の言葉を言ってもらえた時は、入庁前に想像していたより嬉しく感じ、より良い仕事をしようと思いました。
- 自分でアイデアを出して、考えた事業が実現して、参加してもらった府民の方に喜んでもらったことです。
- 担当の業務が滞りなく完了したことです。

### Q 採用試験の勉強方法は？

- 過去問を勉強しました。分からないところは専門書などを参考にしたり、大阪府の方針なども確認しました。
- 大阪府及び他自治体の過去問を解いたり、公務員対策講義を受講したり、大学の進路指導課での面接練習を受けました。

### Q 受験を考えている皆さんにメッセージを一言

- 公務員の仕事は唯一無二な業務が多く、地元や社会のために不可欠、とてもやりがいのある仕事です。大阪の環境を支えたい・より良くしたい方はぜひ一緒に働きましょう。
- 自分に合った仕事は必ずあります。焦らず、じっくり向き合ってください。公務員の仕事は地道ですが、地域のために働く実感が得られる、やりがいのある仕事です！
- 大阪府では、様々な分野の業務に携わることができ、多様な経験を積むことで柔軟な対応力や新しい視点を養うことができます。皆さまの入庁をお待ちしています！

### Q 入庁前と入庁後のギャップは？

- 公務員は堅いイメージがありましたが、軽装勤務・リモートワークや年次休暇の取得も融通が利き、動きやすさにギャップを感じました。
- 思っていたよりも業務の幅が広がったです。自分の興味のある業務以外にも様々な形で大阪の環境に携わることが出来ます。
- 一日中PCと向き合うようなイメージを持っていましたが、現場に向かう機会がとても多いです。

### Q 就活の失敗談は？

- 面接でかなり緊張したので、もう少し色々な面接を受けて慣れしておけばよかったと思いました。
- できるだけ早くから動くべきでした。自己分析や業界分析など多くの時間をかけて行い、もっと多くのインターンに参加したかったです。
- 面接でうまく受け答えできなかったのが、下調べや準備を徹底することの大切さを感じました。

### Q 仕事とプライベートはどのように両立されていますか？

- 計画的に業務を進めることを心がけています。職場は年次休暇が非常に取りやすい環境が整っているため、仕事の区切りをつけて休暇を取得し、リフレッシュするようにしています。
- 週末は旅行やギター等、趣味に使う時間を決め、メリハリをつけてリフレッシュしています。

## 主な子育て支援制度

※下記特別休暇等の取得にはそれぞれ別途要件・請求手続等があります。

- ✓ **産前・産後休暇** 出産する場合、出産予定日以前8週間以内から出産後8週間までの期間内で取得できます。
- ✓ **配偶者出産休暇** 配偶者の出産にかかる入院等の日から、出産日以後2週間を経過するまでの日に、2日以内で取得できます。
- ✓ **配偶者育児参加休暇** 配偶者の出産予定日前8週間から出産日以後1年経過するまでの期間に、5日以内で取得できます。
- ✓ **育児時間** 生後1年6ヵ月に達しない生児を育てる場合、1日2回（30分と1時間）取得できます。
- ✓ **育児休業** 子が満3歳になるまで休業できます。
- ✓ **育児短時間勤務** 小学校就学の始期に達するまでの子を養育する場合、短時間勤務ができます。
- ✓ **部分休業** 小学校就学の始期に達するまでの子を養育する場合、1日につき2時間、又は1時間を単位として10日を超えない範囲のいずれかを選択し、取得できます。
- ✓ **子育て部分休暇** 小学校等の第1学年から第6学年までに在学している子を養育する場合、1日につき2時間、又は1時間を単位として10日を超えない範囲のいずれかを選択し、取得できます。
- ✓ **子の看護等休暇** 中学校就学の始期に達していない子を看護等する場合、1年に5日（2人以上の場合は10日）以内で取得できます。
- ✓ **早出遅出勤務** 一定の要件を満たす場合、勤務時間（7時間45分）はそのまま、子育てのために始業を早くしたり、遅くしたりできます。

## 先輩職員インタビュー



循環型社会推進室  
産業廃棄物指導課  
**柳川** 【環境職】  
入庁年：平成25年度

- Q1** 今までに利用した子育て支援制度は何かありますか？  
**A1** 産前休暇、産後休暇、育児休業、子の看護等休暇、育児部分休業
- Q2** 現在利用している子育て支援制度（現在の勤務形態について）  
**A2** 育児部分休業（16時半から1時間の部分休業を取得しています）、子の看護等休暇
- Q3** 制度利用時の周りの職員の反応はどうか？  
**A3** 16時半に退庁できるように、周囲の方々が協力してくださり、とてもありがたいです。休憩時間等に男女問わず、子育ての話なども気軽に相談できる雰囲気もあり、子育て中の自分自身が職場にとってマイナスな存在ではなく、受け入れられている感覚があり、とても働きやすい環境です。
- Q4** 復帰はスムーズでしたか？  
上司等からのフォローはありましたか？  
**A4** 復帰の日は、また働ける嬉しさ、子育てとの両立への不安など色々な気持ちが入り混じり、緊張して出勤しましたが、周囲の方々が温かく迎えてくださり、とてもありがたかったです。「仕事はフォローしあえる、でも、子どもにとってお母さんは柳川さんだけだから」との言葉をかけてくれた本意に添って、フォローして下さる方々へ甘えすぎることなく、一人で抱え込みすぎることなく、頑張ろうと思いました。
- Q5** 職場復帰後にはどのように仕事を進めていますか？  
**A5** 毎日があっという間に過ぎていきます。保育園のお迎えの時間が決まっており、残業することができないため、いかに効率よく、ミスなく、業務にあたるにはどうすればよいかと、今まで以上に優先順位や、相手へ1回で正しく伝える話し方などを意識するようになりました。



農政室 推進課  
**和田守** 【農学職】  
入庁年：令和5年度

- Q1** 今までに利用した子育て支援制度は何かありますか？  
**A1** 育児休業、育児短時間勤務
- Q2** 現在利用している子育て支援制度（現在の勤務形態について）  
**A2** 時差出勤を利用、8時出勤16時半退勤にして帰宅後に育児参加できるようにしています。
- Q3** 制度利用時の周りの職員の反応はどうか？  
**A3** 周囲には育休を使って当たり前という雰囲気があったので自分としても休暇取得をためらうことはありませんでした。時差出勤についても、周囲の協力のもと私の退勤時間を考慮して出張や打合せを設定していただいております。
- Q4** 復帰はスムーズでしたか？  
上司等からのフォローはありましたか？  
**A4** 年度が変わって4月1日からの復帰となりましたが前年度と同じ職場だったこともありスムーズに復帰できたと思います。年度当初に業務量の調整などを相談しながら進めることができましたし、年度の途中でも、業務分担の見直しをするなど柔軟に対応していただきました。
- Q5** 職場復帰後にはどのように仕事を進めていますか？  
**A5** どうしても急に休みを取らないといけなくなることがあった場合でも、業務をグループ内でカバーしていただけるため、言い出しやすく大変助かっています。また、大阪府として在宅勤務やリモートワークの活用を推進しているので改めて柔軟な働き方ができる職場だなと思いました。